

2006 年度

科目名 基礎ゼミⅡ	対象学科・学年 文学部日文2回生	担当者 鈴木 利一
授業テーマ 萬葉集研究を通して学ぶ古典文学研究法		
授業の概要と目標 上代文学を研究するために必要な基礎知識及びその具体的方法を、萬葉集の輪読を通して修得します。講義中には、古代文学を取り巻く社会環境等も解説していくつもりです。		
評価方法 講義への出席状況（40%）、課題の提出状況（40%）、課題に取り組む姿勢（20%）等を勘案し、総合的に判断します。		
テキスト 『萬葉集』全歌が原文と共に載っているものなら何でもよい。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 萬葉集に収載される著名作品を各自が一首ずつ担当し、資料作成の上、輪読形式で研究発表を行います。この発表に伴う調査、討議を通して、上代文学研究に必要な基礎知識を養うのが目的です。また、資料収集法、使用工具書類の解説も随時行っていく予定です。さらに、資料収集の過程では、インターネット上の図書館・研究期間のサイトを利用することも必要になってきます。そうしたオンライン情報や電子データの取り扱いについても、機会のあるごとに解説し指導していく予定です。輪読作品と講義の予定は以下の通りです。 1. 萬葉集概説と資料・調査方法等の解説（2週） 2. 巻一、二〇 額田王歌 3. 巻一、二八 持統天皇歌 4. 巻二、八五 磐姫皇后歌 5. 巻三、三九〇 紀皇女歌 6. 巻二、二二三 柿本人麻呂歌 7. 巻二、一四一 有間皇子歌 8. 巻三、四一六 大津皇子歌 9. 巻二、二〇三 穗積皇子歌 10. 巻一、五八 高市黒人歌 11. 巻六、九一九 山部赤人歌 12. 巻三、三三七 山上憶良歌 13. 巻一、六四 志貴皇子歌 14. 予備日 ※講義の一環として、奈良国立博物館で開催予定の正倉院展見学を行う予定です。		